

体温計

vol. **158**
Spring
2024

Take Free

静岡病院DMAT(災害派遣医療チーム) 令和6年能登半島地震被災地支援に出動

静岡市立静岡病院では、能登半島地震の被災地を支援するため、令和6年1月5日から1月9日までに第1陣5名、1月20日から1月24日までに第2陣5名、2月16日から2月19日までに第3陣5名の計3回、災害派遣医療チーム「DMAT」を派遣しました。また2月19日～23日まで、日本看護協会の災害支援ナースとして1名を派遣しました。



“一人でも多くの命を
助けよう”

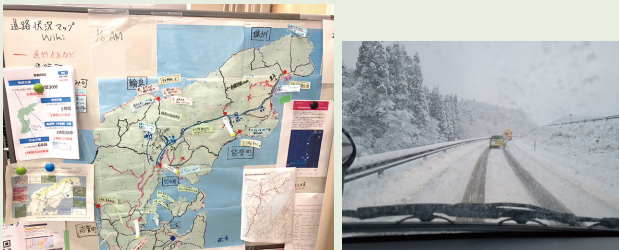


医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷患者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

DMAT能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内)



多数の組織の代表者が集まって、活動報告と情報共有を行います



猛吹雪や道路の陥没、土砂崩れなど通行止めが多数発生している中、道路状況を報告しながら本部拠点から数十キロ離れた支援先避難所まで数時間かけて向かいます



令和6年能登半島地震でのDMAT任務は多岐にわたり、訓練では行わないような想定外の任務も多々ありました。また、災害時の避難所は衛生環境が悪化しやすく、感染症発生のリスクも高いため、早期から衛生管理の整備が重要だと痛感しました。この経験を受け、課題を再確認し、チームの力、個の力を高めるとともに様々な被災シミュレーションを行い、今後の災害対策に向け医療救護体制の強化を図ります。

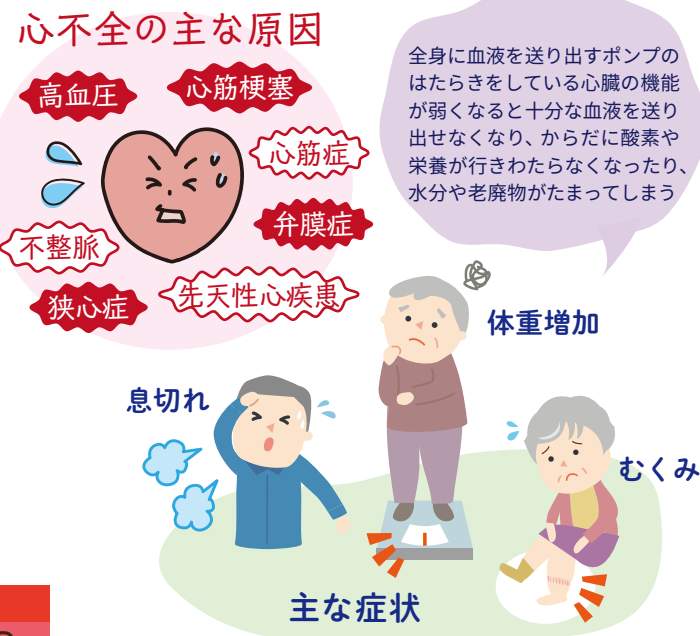
Topics

「心不全パンデミックに備える」ハートケアチームがサポートします P2-P3
〈産婦人科〉NIPT検査を開始しました／陣痛室をリニューアルしました P4

「心不全パンデミックに備える」 ハートケアチームがサポートします

心不全とは？

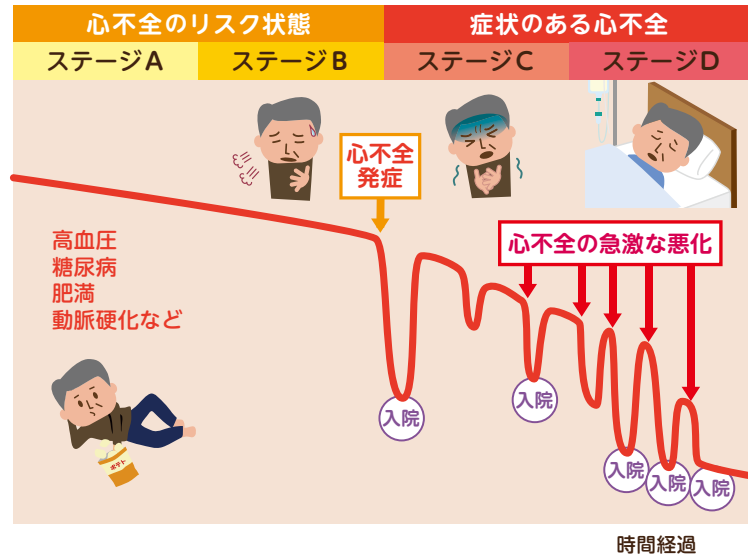
心不全とは、心臓の機能が悪いために息切れやむくみ、体重増加などが起こり、だんだん悪くなって、生命を縮める病気です。原因は、高血圧、心筋梗塞や心筋症、弁膜症、不整脈などがあります。原因となる病気をきちんと検査し、治療していくことが大切です。



心不全の進行

入院を繰り返しながら、心不全は徐々に悪化します
現在、心不全はAからDの4つのステージに分けられています。

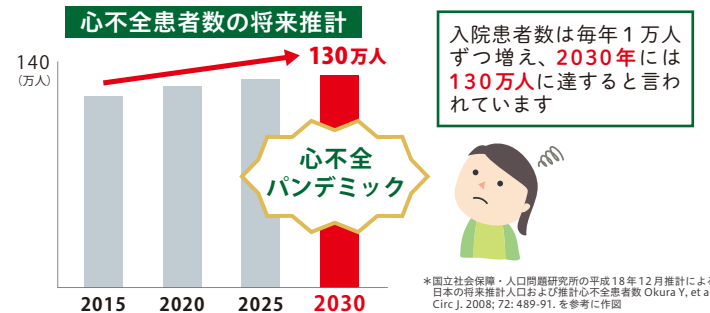
心不全のリスクと進展ステージ



この図は心不全の一般的な経過を表したもので、「病みの軌跡」と呼ばれます。症状がよくなっても心不全が完全に治ったわけではなく、悪化や改善を繰り返しながら、徐々に進行します。生活習慣に気をつけて急激な悪化を予防しながら、心不全とうまく付き合っていくことが大切です。

迫り来る心不全パンデミック

高齢化が進み、心不全患者さんが増加しています。これは「心不全パンデミック」といわれ、医療提供体制に支障が生じる事態が危惧されています。



心不全と診断されたら考えていきたいこと

心不全と診断されたら、繰り返さないようにうまく付き合うコツを知り、自分のからだの変化に目を向けましょう。心不全が悪化した場合に備えて、医療スタッフのみならず、身近な人と事前に話し合いをしていくことも大切です。



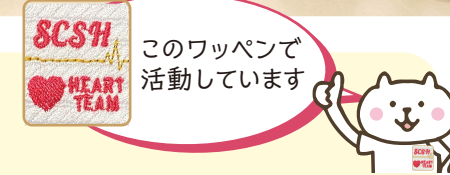
ハートケアチーム



病気そのものの治療だけでなく、日常生活の過ごし方などもサポート

心不全は原因や治療が複雑で、病気とうまく付き合っていくために医師だけの治療では成り立ちません。わたしたち静岡病院では、様々な職種のスタッフがチームとなって心不全患者さんの療養をお手伝いしています。心不全に伴うからだの苦痛を軽減し、心不全の悪化を繰り返さないように、チームでサポートします。また、患者さんご自身の価値観や人生の目標を考え自分らしく生きていくために、ご家族や大切な人とこれからの人生について話し合うアドバンス・ケア・プランニング(ACP)を提案します。

私たちがチームでサポートします！



ハートケアチーム



チームでのカンファレンス

患者さんおひとりおひとりに寄り添った細やかなサポートができるよう、チーム全員で話し合います



皆さんでリハビリします

皆さんで、心不全についてお勉強したり、体操や運動、ぬりえや脳トレなどをを行います

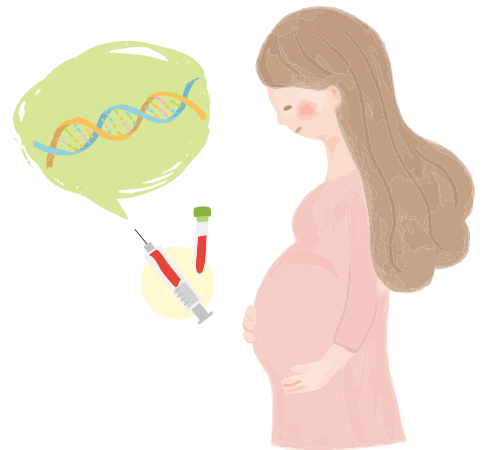


NIPT(非侵襲的出生前遺伝学的検査)を開始しました

2023年10月より、産婦人科でNIPT(非侵襲的出生前遺伝学的検査)を開始しました。NIPTは、お母さんの血液により、お腹にいる赤ちゃんの染色体の病気(21トリソミー、18トリソミー、13トリソミー)の可能性を調べる検査です。採血のみで実施できるため、お母さんへの侵襲が少なく済み、これまでの他の出生前診断検査と比較しても精度の高い検査であることが特徴です。

当院は、日本医学会より「NIPTを実施する医療機関(連携施設)」として正式に認証を受けており、検査前に遺伝カウンセリングをおこない、公的指針に沿って適切に検査を実施しています。また、浜松医科大学と連携しておりますので、検査結果が「陽性」や「判定保留」と出た場合には、浜松医科大学の臨床遺伝専門医よりオンラインで遺伝カウンセリングを受けることができる体制を整えています。

当院で出産予定の方だけではなく、NIPTのみ希望される方、NIPTを受けるかどうか迷われている方のご相談も受け付けています。当院通院中の方は担当医まで、他院に通院中の方は診療情報提供書(紹介状)を作成してもらい、産婦人科外来を受診してください。



陣痛室を個室にリニューアルしました



落ち着いた雰囲気のお部屋です



陣痛室

Labor room

市民公開講座

「みんなにやさしい静岡のお産」

6/22 土 **14:00-15:30** 会場 当院西館12階講堂
(開場13:30)

産婦人科医師と助産師が
お話しします

■ 詳細は、病院HP、院内チラシ
でお知らせします。
(お問い合わせは総務課まで)



■ 外来診療時の受付時間 8:00~11:30

- 一部、受付曜日や時間が異なる診療科があります
- 土・日曜日・祭日は休診です
- 担当医は、都合により変更することがあります

急病時の連絡先 24時間 受け付けています

救急外来 **054-253-3125** (代表)

心臓救急 **054-252-4399**

市民健診センター

東館3階

人間ドック

予約制
当日結果説明

脳ドック

予約制
当日結果説明

健康診断

予約制
当日結果説明

レディース検診

予約制
当日結果説明

■ 予約とお問い合わせは
市民健診センターへ
どうぞ

☎ **054-253-3125** (内線 5350)

受付 月~金 **10:30~16:00**
(祝日、年末年始除く)

